

国際学会

American Thoracic Society 2024 International Conference. 2024 年 5 月 17-22 日, San Diego (USA)

1. Y.Dotake, T.Matsuyama, K.Takagi, H.Matsuyama, K.Machida, H.Inoue.
Transient Receptor Potential A1 Channel Contributes to Enhanced Innate Airway Inflammation After Cold-air exposure.
2. Yuya Tomioka, Kengo Tanigawa, Yoko Hagihara, Takayuki Suetsugu, Keiko Mizuno, Naohiko Seki, Hiromasa Inoue.
Identification of therapeutic target molecules for lung adenocarcinoma based on microRNA analysis.

2024 American Society of Clinical Oncology Annual Meeting. 2024 年 5 月 31 日-6 月 4 日, Chicago (USA)

3. Y Sato, S Miura, T Misumi, H Yoshioka, T Tokito, T Fukuhara, O Yamaguchi, T Yokoyama, S Kuyama, T Kurata, T Kato, H Horinouchi, Y Takiguchi, Y Goto, K Tanaka, M Mori, S Ikeda, E Ichihara, H Tanaka, H Okamoto.
Survival outcomes and subgroup analyses derived from a phase III randomized trial comparing afatinib to chemotherapy in treatment-naïve non-small cell lung cancer with a sensitizing uncommon epidermal growth factor receptor mutation (ACHILLES/TORG1834).
4. Taichi Miyawaki, Hirotsugu Kenmotsu, Hideyuki Harada, Yasuhisa Ohde, Yasutaka Chiba, Yusuke Kawanaka, Yasuhiro Tsutani, Kentaro Tanaka, Keiji Matsumoto, Masaki Oshima, Satoru Miura, Yuki Sato, Yukihiro Toi, Koichi Azuma, Masafumi Yamaguchi, Isamu Okamoto, Kazuhiko Nakagawa, Nobuyuki Yamamoto.
Phase II study of multidisciplinary therapy combined with pembrolizumab for patients with synchronous oligometastatic non-small cell lung cancer TRAP-OLIGO study (WJOG11118L): Feasibility analysis of induction therapy and local ablative therapy.

European Respiratory Society (ERS2024). 2024 年 9 月 7-11 日, Vienna (Austria)

5. Matsuyama T, Tokunaga Y, Ju X, N Diab, D Brister, M Wahab, E Kum, J Wattie, K Howie, K Killian, J Smith, G Gauvreau, PM O'Byrne, I Satia, R Sehmi.
A comparative analyses of group 2 innate lymphoid cells in sputum from patients with non-asthmatic eosinophilic bronchitis and allergic asthma.

European Society Medical Oncology Congress 2024. 2024 年 9 月 13-17 日, Barcelona (Spain)

6. K.Tanaka, Y.Shiraishi, Y.Watanabe, H.Daga, K.Azuma, K.Nishino, M.Mori, M.Terashima, H.Saito, A.Hata, T.Sakaguchi, T.Kozuki, N.Yamamoto, K.Nakagawa, I.Okamoto.
The potential of VEGF-A in the peripheral blood serum as a biomarker of response in the addition of bevacizumab with chemotherapy-combined immunotherapy for metastatic nonsquamous non-small cell lung cancer.

第 72 回 日本アレルギー学会学術大会. 2023 年 10 月 20-22 日, 東京

1. 井上博雅. ICS の as-needed 使用.
2. 小林このみ, 長瀬洋之, 岩永賢司, 田中明彦, 原田紀宏, 辻口博聖, 増子裕典, 斎藤純平, 鈴木真穂, 町田健太郎, 植木重治, 相良博典, 檜澤伸之, 井上博雅, 中村裕之, 東田有智, 大田健.
喘息患者の FEV 経年低下予測因子としての血清 Galectin-10 値の有用性の有用性.
3. 小林このみ, 長瀬洋之, 岩永賢司, 田中明彦, 増子裕典, 斎藤純平, 鈴木真穂, 町田健太郎, 相良博典, 檜澤伸之, 井上博雅, 中村裕之, 東田有智, 大田健.
COVID-19 蔓延期を含めた喘息表現型別の増悪頻度の年次推移 -環境再生保全機構コホート研究-.
4. 長瀬洋之, 岩永賢司, 田中明彦, 斎藤純平, 鈴木真穂, 原田紀宏, 小林このみ, 増子裕典, 町田健太郎, 相良博典, 檜澤伸之, 井上博雅, 中村裕之, 東田有智, 大田健.
喘息の臨床的寛解達成はその後の 1 秒量経年低下抑制と関連しない.
5. 長瀬洋之, 田中明彦, 原田紀宏, 岩永賢司, 斎藤純平, 鈴木真穂, 小林このみ, 増子裕典, 町田健太郎, 植木重治, 相良博典, 檜澤伸之, 井上博雅, 中村裕之, 東田有智, 大田健.
Type 2 low 喘息の多様性 -クラスター解析による亜集団の同定-.
6. 松山洋美, 堂嶽洋一, 松山崇弘, 高木弘一, 町田健太郎, 井上博雅.
合併症を有する気管支喘息に対する長時間作用性抗コリン薬追加投与の効果の検討.
7. 松田俊明, 木村智樹, 富貴原淳, 武井玲生仁, 笹野元, 山野泰彦, 片岡健介, 近藤康博.
重症喘息に対し IL5 を標的としたバイオ製剤の導入後 1 年目及び 2 年目の臨床的寛解についての検討.
8. 富貴原淳, 西科雄太, 武井玲生仁, 笹野元, 山野泰彦, 松田俊明, 片岡健介, 木村智樹, 近藤康博.
過去 10 年間の気管支喘息増悪入院の変遷と重症化予測.
9. 西科雄太, 富貴原淳, 武井玲生仁, 笹野元, 山野泰彦, 横山俊樹, 松田俊明, 片岡健介, 木村智樹, 近藤康博. 当院における喘息増悪の入院治療経過に関する因子の検討.

第 64 回 日本肺癌学会学術集会. 2023 年 11 月 2-4 日, 千葉

10. 垣内洋祐, 猿渡功一, 時任高章, 入来豊久, 岩川純, 坂田能彦, 神宮直樹, 佐伯祥, 稲葉恵, 高木僚, 美園俊祐, 末次隆行, 東公一, 水野圭子, 坂上拓郎.
75 歳以上の局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線治療後のデュルバルマブ維持療法の有効性と安全性の検討.
11. 田中謙太郎, 茶本健司, 岡本勇.
進行非小細胞肺癌患者に対するベザフィブラートとニボルマブによる併用療法.
12. 水崎俊, 米嶋康臣, 中島紀将, 柴原大典, 岩間映二, 田中謙太郎, 岡本勇.

非小細胞肺癌において NECTIN4 は CD155 の発現を介して腫瘍免疫を制御する。

- 1 3. 犬塚優, 岩間映二, 白石祥理, 米嶋康臣, 柴原大典, 田中謙太郎, 岡本勇.
EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対するオシメルチニブ再投与の後方視的研究.
- 1 4. 山下翔, 平山藍子, 田中謙太郎, 米嶋康臣, 岩間映二, 岡本勇.
IL-1 β は非小細胞肺癌細胞上の MHC class1 発現制御を介して, T 細胞による抗腫瘍免疫を抑制する.
- 1 5. 大矢由子, 阪本智宏, 田中謙太郎, 寺岡俊輔, 二宮貴一郎, 三浦理, 森瀬昌宏, 森田智視.
肺癌診療ガイドラインの諸問題を臨床的・統計的観点から切り込む.
- 1 6. 吉岡弘鎮, 三浦理, 三角俊裕, 倉田宝保, 時任高章, 福原達朗, 佐藤悠城, 白石祥理, 楠原政一郎, 寺岡俊輔, 加藤晃史, 堀之内秀仁, 滝口裕一, 後藤康洋, 田中謙太郎, 金津正樹, 池田慧, 市原英基, 田中洋史, 岡本浩明.
未治療 Uncommon EGFR 遺伝子変異陽性 NSCLC へのアファチニブとプラチナ併用のランダム化第Ⅲ相試験 (ACHILLES/TORG1834).

第 33 回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会. 2023 年 12 月 1-2 日, 仙台

- 1 7. 片岡健介, 萩本聡, 武井玲生仁, 富貴原淳, 笹野元, 山野泰彦, 横山俊樹, 松田俊明, 木村智樹, 近藤康博.
移植依頼元施設における肺移植後患者の遠隔期死亡原因の集計.
- 1 8. 萩本聡, 近藤康博, 木村智樹, 片岡健介, 松田俊明, 山野泰彦, 笹野元, 富貴原淳, 武井玲生仁, 横山俊樹. 間質性肺疾患患者における慢性咳嗽の有症率と咳関連 QOL についての調査.
- 1 9. 横山俊樹, 萩本聡, 武井玲生仁, 富貴原淳, 笹野元, 山野泰彦, 松田俊明, 片岡健介, 木村智樹, 近藤康博. ネーザルハイフローAtoZ FHNC のエビデンス.
- 2 0. 横山俊樹, 萩本聡, 武井玲生仁, 富貴原淳, 笹野元, 山野泰彦, 松田俊明, 片岡健介, 木村智樹, 近藤康博. 悩める ACP の道標(みちしるべ)一歩進んだ実践を考える救急/集中治療の立場から急性期にける意思決定はどうあるべきか.

第 21 回 日本臨床腫瘍学会学術集会. 2024 年 2 月 22-24 日, 名古屋

- 2 1. 田中謙太郎.
An Investigator-Initiated Clinical Trial Aimed at Improving Outcomes of Lung Cancer Immunotherapy.
- 2 2. 田中謙太郎.
Current status of Long-term survival strategies for locally advanced Non-Small Cell Lung Cancer.
- 2 3. K Tanaka, Y Tsuchiya, Y Shiraishi, M Tachihara, R Saito, T Okamoto, N Sugasaki, K Nakatomi, F Kiyomi, I Okamoto.

第 64 回 日本呼吸器学会学術講演会. 2024 年 4 月 5-7 日, 横浜

24. 井上博雅, 松山洋美, 町田健太朗, 高木弘一, 堂嶽洋一, 松山崇弘.
難治性喘息におけるステロイド抵抗性の病態解析.
(日本呼吸器財団研究助成成果報告ー令和3年度受賞テーマー)
25. 松山崇弘. 好酸球性喘息の治療標的としての2型自然リンパ球の意義.
26. 高木弘一, 武富芳隆, 堂嶽洋一, 松山洋美, 町田健太朗, 水野圭子, 村上誠, 井上博雅.
気管支喘息の病態におけるⅢ型分泌性 PLA2 の関わり.
27. 上川路和人, 是枝快房, 小園智樹, 八木朋子, 岩永梓, 濱田美奈子, 渡辺正樹, 東元一晃, 井上博雅.
粟粒結核症例の臨床的検討.
28. 内田浩子, 鶴藺健太郎, 亀之原佑介, 入来豊久, 岩川純, 井上博雅.
急速に進行した転移性胸部悪性軟部腫瘍の1剖検例.
29. 里藺弥々, 眞田宏樹, 黒岩大俊, 永田雄大, 政田豊, 鶴木泰自, 末永隆行, 水野圭子, 井上博雅.
当科におけるがん遺伝子パネル検査の検討.
30. 米未紀子, 下馬場健一, 隈元朋洋, 井上博雅.
癌性胸膜炎に対する滅菌調整タルクを用いた胸膜癒着術の検討.
31. 岩永梓, 小園智樹, 八木朋子, 上川路和人, 濱田美奈子, 渡辺正樹, 是枝快房, 東元一晃, 井上博雅.
緩和ケア病棟に入院した肺癌患者の終末期症状に関する臨床的検討.
32. 藤崎志郎, 富岡勇也, 安田俊介, 窪田幸司, 濱崎哲郎, 井上博雅.
当院におけるクロピドグレル(Clopidogrel)による薬剤性肺炎と考えられた3症例の臨床的検討.
33. 小園智樹, 上川路和人, 八木朋子, 渡辺正樹, 是枝快房, 濱田美奈子, 岩永梓, 東元一晃, 井上博雅.
当院における小細胞肺癌に対する複合免疫療法の臨床的検討.
34. 政田豊, 鶴木泰自, 眞田宏樹, 黒岩大俊, 永田雄大, 里藺弥々, 新村昌弘, 内田章文,
末次隆行, 井上博雅.
当院における抗 MDA5 抗体陽性間質性肺炎の臨床的検討.
35. 萩原陽子, 富岡勇也, 谷川健悟, 末次隆行, 水野圭子, 関直彦, 井上博雅.
癌抑制型 miR-139-3p が制御する肺腺癌の分子病理学的探索.
36. 富岡勇也, 谷川健悟, 萩原陽子, 末次隆行, 水野圭子, 関直彦, 井上博雅.

肺腺癌マイクロ RNA 発現プロファイルに基づく肺腺癌分子病理の理解
: miR-486-5p/ miR-486-3p が制御する標的分子の探索.

37. 森田薫, 大庭優士, 大脇一人, 里村緑, 美園俊祐, 靱博晃, 井上博雅.

当科におけるIV期肺扁平上皮癌に対する治療効果の検討.

38. 島内淳志, 岩間映二, 堤央乃, 柴原大典, 米嶋康臣, 田中謙太郎, 岡本勇.

HER2 遺伝子変異陽性肺癌における HER2 の細胞内動態と HER2 抗体薬物複合体に対する効果の検討.

39. 井上博之, 堤央乃, 白石祥理, 米嶋康臣, 田中謙太郎, 岩間映二, 岡本勇.

血漿中カレティキュリン濃度増加の複合免疫療法を受けた進行非小細胞肺癌患者の予後に対する影響.

40. 米嶋康臣, 松金良祐, 柴原大典, 白石祥理, 岩間映二, 田中謙太郎, 家入一郎, 岡本勇.

MET 遺伝子エクソン 14 スキッピング変異陽性の進行・再発非小細胞肺癌に対しテポチニブを使用した
13 例の検討.

41. 島原立樹, 松田俊明, 萩本聡, 武井玲生仁, 笹野元, 富貴原淳, 山野泰彦, 横山俊樹, 片岡健介,
木村智樹, 近藤康博.

COPDにおける心血管イベントについての検討.

42. 内田和紀, 萩本聡, 武井玲生仁, 笹野元, 富貴原淳, 山野泰彦, 松田俊明, 片岡健介, 木村智樹,
近藤康博. ILD先行RA患者の臨床像の検討.

43. 副島和晃, 武井玲生仁, 富貴原淳, 山野泰彦, 松田俊明, 片岡健介, 木村智樹, 近藤康博.

当院における, ILDに感染を合併した症例の検討.

44. 鈴木寛子, 片岡健介, 武藤義和, 武井玲生仁, 笹野元, 富貴原淳, 山野泰彦, 松田俊明, 木村智樹,
近藤康博.

急性経過の間質性肺疾患の診断時に行われたFilmArray呼吸器パネル2.1の検討.

45. Yoichi Dotake, Takahiro Matsuyama, Koichi Takagi, Hiromi Matsuyama,
Kentaro Machida, Hiromasa Inoue.

A cation-selective transmembrane protein has an important role in cold-induced airway eosinophilic
Inflammation.

第 99 回 日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会. 2024 年 5 月 31 日-6 月 1 日, 長崎

46. 武藤義和, 松田俊明, 木村智樹, 近藤康博.

超高齢者の結核入院加療後 2 年間の長期予後に関する疫学的検討.

第 28 回 日本がん分子標的治療学会学術集会. 2024 年 6 月 19-21 日, 東京

47. 田中謙太郎.

小細胞肺癌における核酸合成経路阻害を標的とした MTX + 6-MP 併用治療を評価する医師主導治験案.

48. 山下翔, 田中謙太郎, 米嶋康臣, 岩間映二, 岡本勇.

Dual-specificity phosphatase (DUSP)5 は非小細胞肺癌細胞上の PD-L1 発現を制御する.

第 47 回 日本呼吸器内視鏡学会学術集会. 2024 年 6 月 27-28 日, 大阪

49. 亀之原佑介, 鶴藺健太郎, 内田浩子, 入來豊久, 岩川純, 二又卓朗, 今給黎尚幸, 米田敏.

長期介在した画鋸による気道異物が交通外傷を契機に発見された一例.

第 5 回 日本喘息学会総会学術大会. 2024 年 7 月 13-14 日, 大阪

50. 井上博雅. Anti-inflammatory reliever(AIR). (教育講演 11)

51. 松山崇弘, 堂嶽洋一, 松山洋美, 高木弘一, 富岡勇也, 町田健太郎, 井上博雅.

2型自然リンパ球活性化による喘息重症化の新規メカニズムの解明.

52. 堂嶽洋一, 松山洋美, 高木弘一, 町田健太郎, 井上博雅.

テゼペルマブの導入により重症喘息とともに慢性副鼻腔炎も改善した 2 例.

第 27 回 日本臨床救急医学会総会・学術集会. 2024 年 7 月 18-20 日, 鹿児島

53. 松木藺和也.

全米救命士協会 (NAEMT) トレーニング・プログラムの改訂 (update) について AMLS および GEMS を中心に.

第 83 回 日本癌学会学術総会. 2024 年 9 月 19-21 日, 福岡

54. 田中謙太郎. 「肺癌薬物療法の overview」～up to date 2024～.